

月刊

ボラナビ

2012 年

2 No.162
月号

無料

ご自由にお持ち帰りください



今月の表紙イラスト

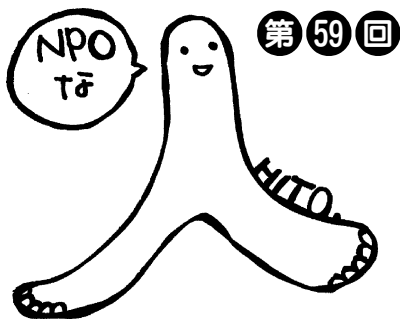
プロとしてご活躍で、札幌市在住の細矢雅恵さん
にご提供いただきました。

表紙のイラスト募集中

N
P
O
な
人

NPO法人ホップ障害者地域生活支援センター
代表理事 竹田保(たけだ たもつ)さん

北海道のNPO 法人認証数
1,715 法人
(2011 年 11 月末現在)



第 59 回

.....

NPO 活動をしている人をどのくらいご存じですか？
どんな人が、どのような経緯で始めたり、関わるようになったのでしょうか。
北海道の多くの市民活動家の中から、まさに「NPO な人」として紹介したい方に、これまでのエピソードを教えてくださいました。

.....



このコーナーは、赤い羽根共同募金の支援を受けています。



著 者

NPO 法人ホップ障害者地域生活支援センター代表理事
竹田 保（たけだ たもつ）

1960 年木古内町生まれ。先天性の疾病のため車いすを利用する。札幌市立山の手養護学校高等部卒業。88 年に当会設立。障がい者支援施設などを 5 つ運営する「社会福祉法人 HOP」と、福祉用具販売等を行う「株式会社北海道オフィスプロダクツ」の代表も務める。

何のために働くか

私は先天性の疾病により徐々に筋肉の力が衰えて行く進行性筋疾患を発症し、車いすを使用しています。実家近辺には障がい者が働ける場所はなく、行き場のない息苦しさを避けるように私は故郷を出て、札幌市内の会社に就職しました。会社から少し離れたアパートを借り、天気の良い日は電動車いす、天候や体調が優れない日はタクシーを利用して通勤しました。運転手の方が移乗介助で腰を痛めたため、「他のタクシー会社を利用して」と言われ、通勤に四苦八苦しした時期もありました。

幼い時は国立八雲病院に入院していました。私の疾病では寿命は 20 歳くらいと言われていたため、病院で患者が亡くなるたびに「自分もあと何年かでこうなるんだ」と余命を意識しました。その頃から「明日という日が来ないこともある。明日やりたいことは、今日のうちにやっつけてしまおう」と開き直り、「長く」生きるだけでなく「何をして」生きるかが重要と考え、一日一日を大切に過ごすようになりました。

高等部卒業と同時に病院を退院しましたが、当時障がい者は大学受験も断られる時代で、合格した公務員試験も自宅待機となり、実家ででの生活を断念し授産訓練を経て、22 歳の時にソフト開発エンジニアとして就職しました。障がい者用のトイレはなく、10 時間も尿意を我慢し腹痛を起こしながら、仕事だけは終わらせようとしたこともあります。「障がいを持っているからできない。トイレがない会社では仕事ができない」ということは通用しません。下痢などして迷惑をかければ、二度と働けないと覚悟していました。

また一人暮らしをしていた自宅で、財布の中のお金を見つめながら、空腹に耐えたことがあります。一人で外出できない私は、お金はあっても食べ物を買に行くことができなかったからです。「財布の中のお金に価値はあるのか？ 給料のためではなく、自分のやりたいこと、自由に生きることのために働きたい」と考えるようになりました。



車いすやストレッチャーのまま目的地まで送迎

私的ニーズに応じて、公的サービスを生む

仕事を続けるうえで突き当たる課題は多く、個人では解決できないため、障がいのある仲間たちと作業所を開設することになりました。開所すぐは仕事はなく、電気代の支払いにも事欠く状態でしたが、「居場所ができた。自分の能力を仕事で表現したい」という強い思いが私たちにはありました。お金に縛られない仕事観・幸福感を大切にしている意識は今も続いています。

以前は、働く障がい者はごく一部のエリートという誤解があり、働く障がい者を公的に支援するのは間違っていると思われていました。でも障がい者が働くには、通勤や職場、自宅での介助が必要で、就労場所の存在だけでは不十分です。88年当時、ホームヘルパーの派遣は週2日、日中の約2時間のみしか認められませんでした。そのため私たちは「自分たちの仲間である重度障がい者の就労を支援する」という発想から、移送サービスや介助者の派遣を行うようになりました。自分たちが仕事をする過程で発生した諸々の課題を解決するためにサービスを創り、実践したことが、多くの障がい者や高齢者の役に立ちました。関連する社会福祉法人が運営するものも含め、現在は6ヶ所の職場の他、移送サービス、障がい児の外出支援、障がい者のグループホームなどを提供しています。つまり自分たちの私的ニーズに応じて、公的サービスを生みだしたのです。採算を考えていたら、ほとんどの事業は存在しなかったでしょう。「顕在化していない・期待されていないことに注目して、価値を見出す」が私たちの活動の支柱です。

2011年3月11日の東日本大震災では、被災障がい者に思いをはせ、15日から週に1回のペースで職員を派遣しています。災害移動支援ボランティア「Rera（レラ）」を5月に立ち上げ、宮城県石巻市を中心に、移動困難な被災障がい者の通院、入浴、買い物などを日々サポートしています。私自身、被災地を10回以上訪ねました。被災地では誰もが我慢を強いられる中、障がい者や高齢者が声を上げにくい雰囲気がありました。一方、私たちの活動がマスコミに報道されたことで多くのボランティアが全国から駆け付けたため、無償活動を現在も続けることができています。リピーターとして繰り返し活動に参加する方も多く、また最近では被災者の方が運転ボランティアとして参加されるようになり、地域の福祉サービスの底支えにも一定の効果を果たしています。改めて、被災された方々にお見舞い申し上げます。

気付いた問題を解決するにはお金が必要なので、事業を行って利益を生みだし、それを新たな問題解決に投資しました。開設当時はNPO（非営利活動）という言葉を知りませんが、利益を事業に再投資することが求められるNPO活動を私たちはすでに行っていたようです。これからも、お金の一面的な価値に縛られず、働く意義を大切に活動を続けたいと思います。



通所作業所の1泊旅行で網走刑務所に

ボランティア募集

障がい者の通勤・通学・外出介助、レクリエーションの手伝いなどをしていただけませんか。交通費実費をお支払いします。また、石巻市で運転ボランティアを1週間以上してくださる方を募集しています（札幌から石巻市までの交通費・宿泊先あり）。詳細はお問い合わせください。

■■ NPO 法人ホップ障害者地域生活支援センター ■■■

メール aas49970@par.odn.ne.jp TEL : 011-748-6220 FAX : 011-748-6221

ホームページ <http://www2.odn.ne.jp/~aas49970/>

札幌市東区北20条東1丁目5-1 大西ビル1階

お独り様会

20歳から100歳まで

未婚・離婚・死別で独身の方は、ボラナビ倶楽部が運営する「お独り様会」に入会しませんか？ ご自身の想いや経験を書いてお送りください。原稿は匿名で、会員にのみ郵送する文集に載ります。新しい文集を毎月お送りします。また、会員だけで集まる「オフ会」を毎月開催しています。

お独り様会の目的

「同性の友達が欲しい」「結婚したい」「結婚は考えないが異性の友達が欲しい」「同じ独身者の気持ちや経験を読みたい」「書いた文が確実に文集に掲載される楽しさを味わいたい」など、会員それぞれの目的に応じられる仕組みです。独身者同士が緩やかにつながり、同性異性の友人を作りやすい地域社会の創造を目指しています。

幹事報告

11月 祝日ランチオフ会

某ホテルのレストランで開催し、38人が参加しました。人数が多く世代も幅広いので、名札を作り、席替えを2回しました。とても盛り上がり、有志12人はさらに喫茶店で雑談しました。このオフ会には申し込みが殺到し、参加できない会員もいたので申し訳なく思います。

12月 会員交流会

事務局が進行するオフ会「会員交流会」を初めて開催し、13人が集まりました。アイスブレイクゲームや、みんなで輪になって互いの話を聞きあう試みをしました。たくさんおしゃべりできたことに満足されて、次の交流会にも申し込まれた方がいました。

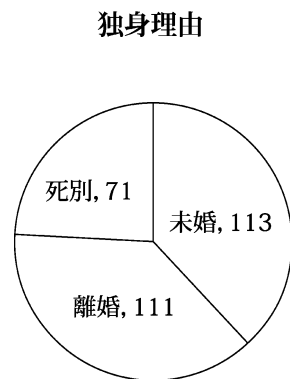
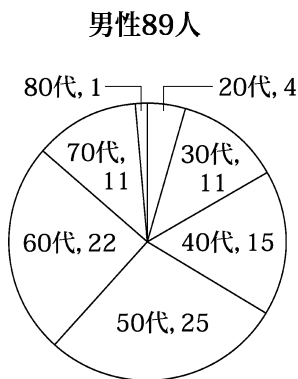
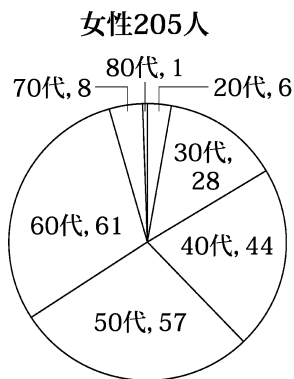
12月 手稲前田森林公園ウォーキングオフ会

踏み跡がついた雪道を6人で歩きました。一段高くなったパーゴラ（あずまや）から公園内のカナル（運河）越しに手稲山を仰ぎ、一同感激。冬は運動不足になりがちですが、「思い切って外に出てみて良かった」と感想をいただき、幹事としては大変嬉しかったです。

3月までの オフ会

持ち寄りパーティー、動物園、ランチ、飲み会、冬山登山、森林浴ウォーキング、親睦会、麻雀、ボーリング、読書会のオフ会が予定されています。

会員の構成



マスコミ紹介歴

- ・北海道新聞 ・毎日新聞 ・朝日新聞
- ・全国テレビ放送「NHK おはよう日本」



入会の流れ

1. お独り様会ホームページの「お申し込みフォーム」から寄稿と同意書、必須事項（※）を送信（もしくは身近な用紙に記入し、メールや郵送・FAX。同意書は弊社からお送りします）

※必須記載事項／ご自身の想いや経験 800 字程度、お名前（ふりがな）、郵便番号と住所、電話番号、（あれば）メールアドレス・FAX 番号、生年、性別、未婚・離婚・死別のいずれなのか。

2. 年会費 2 千円をご入金
（口座は当誌裏表紙に記載有。ホームページからクレジットカード決済も可能）

2012 年 3 月 15 日までに、寄稿、年会費、同意書の 3 点を提出されると、4 月最初の文集から受け取ることができます。遅れると、初回の文集をお送りできない場合がありますのでご了承ください。（文集バックナンバーは 500 円で販売）。

「お独り様会」説明会

- ◎日時／第 2 土曜日 12：30～13：00（2 月は 11 日祝日、3 月は 10 日）
- ◎会場／プロミス株式会社札幌お客様サービスプラザ 2 階（狸小路 4 丁目）
地下鉄「大通駅」ポールタウン「狸小路 4・5・6・7 丁目出口」より徒歩 2 分。
- ◎内容／お独り様会の仕組みに関する質疑応答が中心です。独身者が対象です。
- ◎お申込み／参加をご希望の方は、開催 2 日前までにボラナビ倶楽部にお知らせください。
説明会に参加しなくても入会できます。

お問合せ・お申込み

NPO 法人ボラナビ倶楽部 連絡先は裏表紙の背側に記載あり。

お独り様会ホームページ <http://www.npohokkaido.jp/volunavi/modules/ohitorisama/>

INTERNATIONAL JAZZ FESTIVAL
SAPPORO CITY JAZZ 2012



INTERNATIONAL JAZZ FESTIVAL
SAPPORO
CITY
JAZZ

SAPPORO CITY JAZZは開催6年目を迎える日本最大級のジャズフェスティバルです。

今年もイベントの運営をお手伝いして頂くボランティアスタッフ「JAZZ SAVERS」を募集します。

JAZZが好きな方はもちろん！イベント好き、お祭り好きという方は「JAZZ SAVERS」に参加してみませんか？

皆さんのご応募心よりお待ちしております。一緒に札幌の夏を盛り上げましょう！

ボランティアスタッフ ジャズセーバーズ 募集!!

●申込方法

SAPPORO CITY JAZZ公式
ホームページ申込みフォームより
ご応募ください。
www.sapporocityjazz.jp

※基本的にメールによる連絡をいたしますので
PCメールアドレスは必須となります。
(携帯メールのみは不可※スマートフォンは可能)
※オンライン受付フォームが、札幌市内各所にて
配布中のチラシ裏面に記入し、FAXでご応募ください。
※今年から郵送による受付は行いません。

●活動期間

準備期間～イベント終了まで
(6月～8月がメインです。)

●応募資格

年齢・性別問わず、どなたでも参加できます。

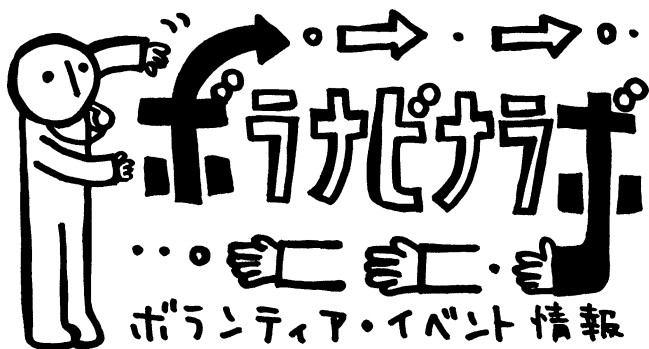
●活動内容

事務局運営補助、会場運営補助、
カメラマン等、詳細は、HPまたは
配布中のチラシなどをご覧ください。

●お問い合わせ

サッポロ・シティ・ジャズ実行委員会
〒005-0864 札幌市南区芸術の森2丁目75 札幌芸術の森事業課内
TEL: 011-592-4125 FAX: 011-592-4120
www.sapporocityjazz.jp

www.sapporocityjazz.jp



情報をお待ちしています

- ホームページの入稿フォームをご利用ください。
※インターネット環境に無い方は、FAX や郵便でお送りください。

締切は毎月 25 日。次回は 2 月 25 日締切で 4 月号掲載です。

- ページ数は増やせないためスペースは限られています。
- ホームページ「ボラナビ・サーチ」にも掲載しています。
- 活動で生じた問題につきましては、当事者間で解決を図られるようお願いいたします。また、万が一の事故やケガにそなえてボランティア保険への加入を推奨します。

さぼーとほっと基金（札幌市）助成

随時 ホームレス支援活動にご協力ください

「NPO 法人ハンド・イン・ハンド」はホームレスの方を対象とした自立支援として、①生活支援（食事提供・生活支援物資の支給・住宅の紹介）、②就労支援（求人開拓の実施）、③生活・健康相談（一人ひとりのニーズの把握）を行っています。食事提供は毎週日曜 12：30～昼食、毎週火曜 20：00～夕食です。その他の事業として、高齢者サービス事業も行っております。男物の衣服や薬（風邪薬・鎮痛剤等）、仕事の情報を提供していただませんか。会員となって会を支えてくださる方も募集しています。正会員（入会金 1 万円・年会費一口 1 万円）、賛助会員（団体年会費一口 1 万円・個人月会費 5 百円）。郵便振替口座 02750-9-63099 特定非営利活動法人ハンド・イン・ハンド

●お問合せ／NPO 法人ハンド・イン・ハンド

メール shiei@hokusho-u.ac.jp TEL：011-272-0603 FAX：011-272-6770

札幌市中央区南 2 条西 8 丁目 マナチャペル 2F ホームページあり

随時 墨彩画の指導サポートボランティア募集

私は介護施設をまわって、墨彩画（墨と絵の具を使って描いた絵）と、ぬりえ・絵手紙を合わせたカレンダーやカード作りの趣味活動を教えています。利用者さんには、私が描いた下絵に見本を見ながら色を塗ってもらいます。当活動を月に 2、3 回実施する施設もあり、全施設で 300 人が楽しみに待っています。大勢の利用者さんに私一人で教えるのは大変なので、資料の配布や対応のお手伝いをしてくれるボランティアさんを募集します。教材費のみで受講できる墨彩画の研修会を月に 2 回行っていますので、絵を描いた経験のない方でも安心してボランティアとして参加できます。ご連絡をお待ちしております。

●お問合せ／浅井 TEL・FAX：011-881-9316

元東映
映画俳優

プロ芸人出前公演（道内各地）

高齢者施設・団体や町内会などの敬老会・お誕生日会
などを昨年以上に楽しい行事にしてみませんか

■演目：ナツメロ・国定忠治の一人芝居など。案内資料を郵送します。

■料金：札幌市内であれば、5,000～1 万円です。

道内各地で「高齢者のためのコンサート」を実現させるために主催者、スポンサーさんを大募集！（開催の際は必ず地元の社会福祉協議会または関連団体様の協力をお願いします）

夢と生きがい 高齢者のためのコンサート実行委員会〈皆川〉

TEL・FAX：011-704-1055



名 同 赤城山
国定忠治

皆川宗徳 水戸黄門第43部最終回
最終話に水戸藩士役にて出演

第2日

託児ボランティア募集

「障がいがあってもなくても、地域で一緒に暮らすことが当たり前」というノーマライゼーションの考えは世界に広まり、異論を挟む人はいません。しかし現実には多くの施設が存在し、教育の場では分離されています。みんなで生活する共生の体験は子どものうちに必要で、また子どもの持っている感性と力こそが、実社会のノーマライゼーションモデルになりえます。「どんなに障害が重くても地域の学校へ・連絡会議」は、この考えのもと、分離ではなくみんな一緒に「インクルーシブ教育」を目指しています。「自分の住む地域の学校へ、兄弟や友だちと同じ学校へ」の実現のために活動しています。私たちの例会中、子どもたちと一緒に過ごしてくれるボランティアさんを募集しています。また、この会に関心を持たれた方からの連絡をお待ちしています。

- 日時／隔月の第2日曜日 13：30～16：30
- 場所／エルプラザ託児室（札幌市北区北8条西3丁目）
- その他／交通費実費をお支払いします。
- お問合せ／どんなに障害が重くても地域の学校へ・連絡会議〈担当：青野（あおの）〉
メール hinako.aono1201@jcom.home.ne.jp TEL・FAX：011-841-1277 携帯：090-2878-0042

随時

望ましいホスピスケアの啓蒙活動をしませんか

「NPO 法人市民と共に創るホスピスケアの会」は、その人らしい生と死を支えるホスピスケアの考えが医療や社会の基本になることを願って活動しています。事務所管理や会計、講座やひまわりサロン（患者・家族の集い）の運営、会報発行・講義録作成・ホームページ管理等にたずさわってくださる方を募集しています。

- 日時／月～金曜日 10：00～15：00。市民講座開催は原則土曜日 13：00～16：00。
会報（印刷・発送作業など）は年3回（7・11・3月頃）。
- お問合せ／NPO 法人市民と共に創るホスピスケアの会
札幌市中央区南1条西16丁目1-245レーベンビル3F
メール shimin-hospice@nifty.com TEL・FAX：011-615-6060（平日 10：00～15：00） ホームページあり

水他

どんぐりアカデミー講師募集

どんぐりアカデミーは、小学1～6年生を対象にした「考える力」を鍛えるための学習教室です。プログラムは、①算数、②国語、③どんぐりタイム（学校では教わらないオリジナルのテーマ）で、「塾には行きたくないけど、楽しい勉強ならしてみたい」という小学生の学習を、北大、北星学園大、藤女子大の札幌の大学に通う学生で構成する教育支援ボランティアサークル「どんぐり」がサポートしています。将来教師になりたい、ボランティア活動をしたい、子どもが好き、という方は、私たちと一緒に活動してみませんか。興味をお持ちの方は、ぜひ一度見学にお越しください。また、生徒も募集しています。無料体験もありますので、ぜひお越しください（月謝4千円。問合せ担当は山田。メール npo_super_info@beige.plala.or.jp）。

- 日時／水曜日 17：00～19：00。その他、月に一度、エルプラザ（札幌市北区北8条西3丁目。札幌駅より地下直結）で会議。
- 場所／札幌市西区琴似2条7丁目2-5 メシアニカビル4階（元「くすみ書房」の入っていたビル）
- 交通機関／地下鉄東西線「琴似駅」より徒歩5分
- その他／教室や会議に参加するための交通費を支給します。
- お問合せ／どんぐりアカデミー〈担当：野内〉メール donguriacademy@mail.goo.ne.jp ホームページあり

随時

助け合い地域づくり有償ボランティア募集

「日常生活支援たすけ愛ふくろう」は、介護保険など公的サービスでは足りないサービスや、子育て中の保護者の困りごとをお手伝いする、地域会員制の仕組みです（札幌市委託事業）。「たすけ愛チケット」を介するので気兼ねなくお願いしたり、協力したりすることができます。必要な時に必要なだけ、家族や近所の代わりに、暮らしの小さなことから助け合うことができます。入会費 2,000 円（入会時のみ）、謝礼は 1 時間 500 円と交通費 400 円。ぜひ仲間になって、困っている方のお手伝いをしてみませんか。

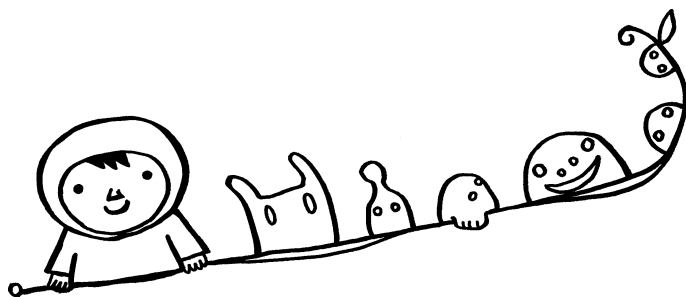
- お問合せ／ホームヘルパーノア 日常生活支援たすけ愛ふくろう清田事務所〈担当：中村〉
メール nakamura@fukuro.or.jp TEL：011-889-2960 FAX：011-802-5485 携帯：090-9516-3840
札幌市清田区清田 5 条 2 丁目 2-7 ホームページあり

随時

自然エネルギー作りに取り組みませんか

NPO 法人北海道グリーンファンドは 1999 年の設立時より誰でも無理なく地球環境の保全に貢献できる「グリーン電気料金制度」を運営し、会員の皆様からの寄付による「グリーン電気料金基金」を財源に風車の市民共同発電所を建設し、自然エネルギー作りを実践しています。また 2010 年からは、市民事業「みんなでソーラー発電所」を行っています。この仕組みは、ソーラー市民発電所として太陽光発電設備を設置し日々再生可能エネルギーを生産する市民に、1 軒あたり 10 万円を補助するものです。東日本大震災で自前の電気を持つ重要性が再認識されたことを受け、被災地に太陽光発電設備を設置するプロジェクトも進行しています。町中に太陽光発電世帯が増えることは、地域に安全な電気を作り出す発電所が増えること。「みんなでソーラー発電所」事業や太陽光発電に関心をお持ちの方はご連絡ください。

- お申込み・お問合せ／NPO 法人北海道グリーンファンド
メール office@h-greenfund.jp TEL：011-280-1870
札幌市中央区南 1 条西 7 丁目岩倉ビル 3 階 ホームページあり



ぬくもりの
ケア



●ハンド・フットケア初心者用基礎講座教室

オイルを使って、温めた手で利用者の手足をさすり、なでてあげる優しい手技です。
※社会福祉施設に勤務する看護師を対象に講義経験有。（平成 21 年度北海道社会福祉協議会主催）
日 時／毎月第 2・4（土）13:00～15:00 2 時間/回（全 5 回）
受講料／35,000 円（教材・修了証書代含む）

●ヘッドケア・肩ケア初心者用講座を開設します！

日 時／毎月第 1・3（日）13:00～15:00 2 時間/回（全 4 回）
受講料／32,000 円（教材・修了証書代含む）
会 場／どちらの講座も札幌市中央区南 2 条西 6 丁目 狸小路プラザハウス 2 階
・2 日間の集中講座も受け付けています。・札幌教室に来る時間がない方に朗報！
北海道内限定で、貴方の職場に出張講習いたします。詳細はお問い合わせください。

NPO 法人日本ヒーリングケア協会・ヒーリングケアスクール札幌 代表：男沢（おざわ）千恵子
メール ozawa-mt@etude.ocn.ne.jp 携帯：090-2877-5876 FAX：011-824-3844 ホームページ <http://sapporo.jhca.net/>

木・金

昼食調理ボランティア

障がい者自立支援事業所の昼食調理を担ってくださる有償ボランティアの方を募集します。50食程で、各曜日のメニューは事前に決まっています。食材は専門業者から人数分を前日に仕入れています。ボランティアの方以外に、調理助手1人が食材のカットや配膳等をお手伝いします。厨房に調理器具は一通り揃っています。後片付けは食洗機を使って洗浄し、消毒庫にしまうところまでをお手伝いください。

- 日時／木・金曜日の昼食時間前後 3～4 時間。
- 場所／NPO 法人共働友楽舎 ありすくらぶ（札幌市北区北 34 条西 9 丁目 4-17）
- 交通機関／地下鉄南北線「北 34 条駅」または「麻生駅」より徒歩 10 分
- その他／1 時間あたり 700 円と交通費実費をお支払いします。
- お問合せ／NPO 法人共働友楽舎 ありすくらぶ〈担当：上村〉

メール alice_f207@yahoo.co.jp TEL：011-747-2622 FAX：011-807-5412 携帯：080-3294-6431
ホームページあり

平日

子どもの学習や遊び相手のボランティアさん募集！

北海道自由が丘学園では、子どもたちと苦楽を分かちあってくれるボランティアを求めています。「月寒スクール」では、何らかの理由で既存の学校に通っていない子どもたちが在籍し、毎日学び、成長しています。「子ども館」は、地域の小学校に通っている子どもたちが、遊びながら学び、学びながら遊んでいる場です。ボランティアでお願いしたいのは、①テキストを使って、子どもたちの国語、算数・数学、外国語、理科、社会、音楽、芸術などの学習サポート、②アウトドア系の企画・運営（夏休みは子ども館中心）、③子どもの遊び・話し相手、④その他、車の運転や広報宣伝、パソコン・事務処理や、掃除・洗濯・宣伝物配布・整理整頓などの重要な裏方作業です。学生さん歓迎です！

- 日時／月寒スクールは月～金曜日 10：00～15：30、子ども館は 16：30～19：00。半日でも、週 1 回でも可能。
 - 場所／札幌市豊平区月寒東 1 条 15 丁目 5-11
 - 交通機関／地下鉄東豊線「福住駅」より徒歩 8 分
 - お問合せ／NPO 法人北海道自由が丘学園・ともに人間教育をすすめる会〈担当：大塚・鈴木・吉野〉
- メール codmokan@agate.plala.or.jp TEL：011-858-1711 FAX：011-858-1333 ホームページあり

登録ヘルパー募集中

興味のある方
ぜひお気軽にご応募ください♪

随時

- 資格／ホームヘルパー2級以上、未経験者大歓迎 35歳以上
夜間は年齢不問
運転免許必須 南区在住の方(周辺の方も応相談)

- 勤務時間／応相談 昼間、深夜相談可

- 給 与／時給930円(交通費400円。深夜手当などの諸手当あり)

- 勤務場所／南区とその周辺

- 応募方法／履歴書を当事業所まで郵送するか、右記までご連絡下さい。

NPO法人せせらぎ
ヘルパーステーションせせらぎ

〒005-0804
札幌市南区川治4条3丁目4-9 フラワーハイム102号
TEL：(011)572-7810 FAX：(011)572-7840

随時

保育業務のお手伝いボランティア募集

保育所「ちびっこランド屯田園」では10人の子どもたちが過ごしています。保育業務の補助（食事の準備、片付け、排泄時など）をお手伝いしていただけませんか。性別、年齢、資格は問いません。よろしくお願いします。また当保育所内に、発達の気になる子どもたちや親の支援をする「NPO おーるまいてい（任意団体）」を2011年に発足し、同年3月には「札幌市自閉症・発達障がい支援センターおがる」所長の講演と参加者同士のディスカッションを行う子育て支援講座を開催しました。この市民活動に関心をもたれた方はご連絡ください。ボランティアの方が活躍しています。

- 日時／月～土曜日の7：30～10：00、10：00～19：00の間（時間要相談、週1日でも可）
- 場所／札幌市北区屯田6条10丁目7-30 ティーユービル1階ちびっこランド内
- 交通機関／中央バス麻01・02で停留所「屯田7条10丁目駅」より徒歩1分。駐車場あり。
- お問合せ／NPO おーるまいてい <担当：高屋敷（たかやしき）>
メール almighty@m2.gyao.ne.jp TEL・FAX：011-772-5300 ホームページあり

随時

有償助け合い活動の会員募集

札幌微助人（びすけっと）倶楽部は、1996年から生活支援有償ボランティア活動を展開しているNPO法人です。サービスを提供する人は1時間500円を受け取り、サービスを受ける人は1時間700円を支払います（残った200円は事務局経費に充てられます）。入会金5,000円。サービスを受けたい人は、事前に謝礼用チケットの購入が必要です。当会は2006年に北海道庁より「福祉のまちづくりコンクール奨励賞」を受賞しました。新聞、テレビで紹介され、会員は現在1250人を超えています。時間に余裕のある時にできる活動で、特別な能力はいりません。入会し、家事援助、介護・介助、外出・通院支援、育児サポート、パソコン救援など困りごとを依頼したり、サービスを提供したりして活動しませんか。

- お問合せ／NPO 法人札幌微助人倶楽部
メール sapporobiscuit@rice.ocn.ne.jp TEL・FAX：011-241-9228 ホームページあり



～NPOのちよつとした疑問にお答えします。～

Q 近いうちに、NPO法人を設立したいと考えています。私のほかに、私の妻も理事になってもらう予定ですが、問題はないでしょうか。

- **A** NPO法（特定非営利活動促進法）では、理事・監事に就任する人の親族制限規定が設けられており、「各役員について、その配偶者もしくは三親等以内の親族が2人以上いないこと」「その配偶者及び三親等以内の親族の数は、役員の3分の1以下であること」とされています。よって、あなたが設立するNPO法人において、役員総数を6名以上にする場合には、妻を理事にできますが、役員総数が5名以下であれば、妻を理事にはできません。
- 下矢洋貴 弁護士（佐々木総合法律事務所 TEL：011-261-8455）

当コーナーは北海道労働金庫様より助成を受けています。

「ねっこぼっこのいえ」は、赤ちゃんからお年寄りまでどなたでも集える「地域多世代交流ひろば」を週3回開き、子どもたちとおやつを作ったり、遊んだり、おしゃべりをしたりして過ごしています。この活動や、イベントのお手伝いをしてくださるボランティアさんを募集しています。子どもの遊びを見守ったり、遊んだりしてくれる方、一緒に時間を楽しみたい方、手芸・おやつ作り・工作・読み聞かせなどご自身の得意なことを活かしてくれる方はいらっしゃいませんか。シニアや学生のボランティアさんも大歓迎です。気軽にお問い合わせください。



- 日時／月・水曜日 10:00～15:00、金曜日 12:00～17:00
- 場所／ねっこぼっこのいえ（札幌市豊平区月寒東1条2丁目10-9）
- 交通機関／地下鉄東豊線「月寒中央駅」〈1番出口〉より徒歩10分
または中央バスで「月寒東2条2丁目」下車徒歩1分「月寒中央通2丁目」下車徒歩3分
- お問合せ／ねっこぼっこのいえ
メール info@nekkobokko.main.jp TEL・FAX: 011-852-1100 ホームページあり

随時

保育園で子どもたちと触れ合いませんか？

青葉保育園では、子どもたちに絵本を読んだり、一緒に遊びながら園児と触れ合ってくださいるボランティアの方を募集しております。子どもたちが昼寝している合間には、壊れた用具や破れた絵本を修理、おりがみに紙を裁断するお手伝いなどをお願いすることがあります。詳細はお問い合わせください。興味のある方は、ぜひご連絡ください。お待ちしております。

- 日時／月～金曜日 9:00～16:00のうち、ご都合のつく曜日・時間帯。
- 場所／札幌市白石区菊水5条2丁目1-4
- 交通機関／地下鉄東西線「菊水駅」より徒歩5分
- お問合せ／札幌市青葉保育園〈担当：太田〉
TEL: 011-811-2933

随時

PCソフトウェア寄贈プログラム「テックスープ」

日本NPOセンターは、民間非営利セクターに関するインフラストラクチャー・オーガニゼーション(基盤的組織)として、NPOの社会的基盤の強化を図り、市民社会づくりの共同責任者である企業や行政との新しいパートナーシップの確立をめざしている認定NPO法人です。日本NPOセンターが運営するNPO向けソフトウェア寄贈プログラム「テックスープ」では、NPO法人、公益法人、社会福祉法人を対象に、事務作業に不可欠な、アドビ(CS5.5など)、シマンテック、マイクロソフト(オフィス2010など)他、各社のソフトウェアを市場価格の4～10%で提供します。団体登録・申請の手順は、1.テックスープのホームページでユーザーアカウントを作成、2.必要書類の送付(登録確認書、登記簿謄本)、「NPOヒロバ」の団体情報更新、3.寄贈資格確認通知の受領、4.テックスープのホームページにログインして申請、5.手数料の振り込み、6.ソフトウェアのダウンロードです。寄贈の対象となる法人・分野などの詳細はホームページでご確認ください。

- お問合せ／認定NPO法人日本NPOセンター
TEL: 03-3510-0855 FAX: 03-3510-0856 ホームページあり

2/11(土)

▶ エコ育広場 2012
▶ 10:30~15:00 (出入り自由)
札幌エルプラザ 2F (北区北 8 西 3)

自然や動物、エコについて考える「ゲーム」や「工作」「遊び」など、いろんなコーナーがエルプラザ 2 階に集まります。子どもから大人まで、楽しく遊びながらエコについて学べます。参加費無料。

問 エコ育広場実行委員会 メール ecoiku.hiroba@gmail.com TEL: 011-728-1667 ホームページあり

2/12(日)他

▶ 札幌市内 7 か所でガールスカウト 1 日体験会
▶ 2月12日(日)、3月4日(日) 10:00~12:00 他
東本願寺(中央区南 7 西 8)、北大寺(北区北 12 西 3) 他

就学 1 年前以上~中学生までの女兒と保護者を対象としてガールスカウト 1 日体験会を行います。今年は「みんなのチカラひとつに」をテーマに、札幌市内 7 つの会場で、さまざまな体験会を開催します。東本願寺会場では、2月12日(日)に「作って遊ぼう」、3月4日(日)に「春のお茶会」を行います。後援札幌市、札幌市教育委員会、ガールスカウト北海道支部。参加費無料。

問 ガールスカウト札幌地区協議会事務局 (月・水・金の 10 時~17 時)

メール girlsapporo@mail.goo.ne.jp TEL: 011-221-4811 FAX: 011-221-4815 ホームページあり



~NPO のちよつとした疑問にお答えします。~



助成事業や委託事業の会計報告書と NPO 法人会計基準の決算書の科目等が異なるような場合には、それぞれ別々に会計帳簿を作成した方がよいのでしょうか?

- **A** NPO 法人会計基準第 6 項に「単一性」という会計原則があります。これは、総会報告用や税務申告用や助成金報告用等様々な目的に応じて、異なる会計期間や計算方法や勘定科目で会計書類を作成する場合においても、あくまで一つの会計帳簿に基づいて作成すべきということです。その上で、様々な目的の外部報告資料を作成する場合には、基礎となる会計資料からそれらの外部報告資料へ、会計期間や勘定科目等をどのように集計し組み替えたかが分かるような組替表等を作成しておくといでしょう。(NPO 法人会計基準の詳細⇒ <http://npokaikei.info/>)
- 龍谷和隆 (龍谷和隆税理士事務所 apitakiya@aol.com)

当コーナーは北海道労働金庫様より助成を受けています。

登録無料 欲しい情報がお手元に

ボラナビ・アラート

活動したい地域・分野・時間帯を
選んで登録。ご希望にあった最新の
ボランティア・イベント情報をお届け!
携帯からも簡単登録~

<http://npohokkaido.jp/volunavi/modules/vsearch/index.php?controller=user>

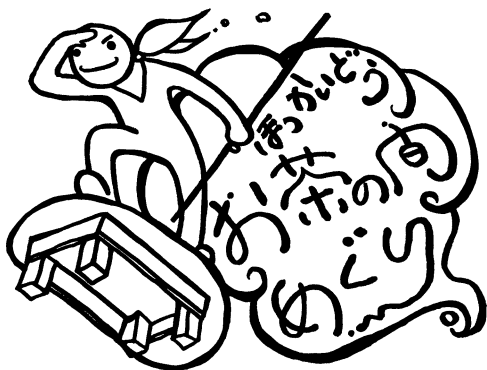
寄付をお待ちしております

月刊ボラナビの発行に充てるため
寄付を受け付けております。

クレジットカードでも
振込みできます。

認定NPO法人になる
には、3千円以上の
寄付が百人以上から
必要です。

NPO法人ボラナビ倶楽部



誰でも気軽に立ち寄っておしゃべりができる「地域のお茶の間」は、集まった人たちとおしゃべりをしたり、ゲームや料理などをしながら、一緒に楽しい時間を過ごすことができるスペースです。

ホームページで札幌市内を中心に、300ヶ所を紹介中!

お茶の間めぐり

検索

Vol.53

サロンほおずき

場 所 恵庭市恵み野南3丁目11-6 恵み野南会館

日 時 毎月2回。金曜日 10:00~13:00

参加費 1回 100円

対 象 70歳以上の元気な独居者

連絡先 TEL・FAX: 0123-37-6065 (代表・菊崎)



お茶の間について

独居者を孤立させないための見守りと、気軽に集える場づくりとして、50代半ば~70代の町内の仲間と2010年に始めました。登録者は23人で、そのうち約10人と仲間の総勢約20人が参加し、昼食会と茶話会を行っています。その他に、日常生活の勉強会やゲーム、簡単な手作り作業をしています。干支の小物作りや、七夕飾り、町内作品展に出品する貼り絵、クリスマス会の飾りつけなどは「楽しい。昔を思い出して懐かしい」と好評です。恵庭市保健センターが推進する「いきいき百歳体操」サロンと合同のクリスマス会には50人も参加し、大きな笑いとお声飛び交いました。

メッセー ジ

参加にちゅうちよする方もいますが、そういう方には、町内会の支援があることと、この集いが社会参加の一つになることを話しています。参加者からは「足腰が悪くなり、出掛ける気力もなかったけれど、来てみると楽しい(80代女性)」「いつもおいしいものをありがとう。この味はなかなか出せない。愛情がいっぱい入っているよ(80代男性)」といった声をいただいています。喜んでいただけるよう、毎回手作りの食事とおやつを出すように心掛けています。今後は参加対象者の枠を広げ、自宅療養している方にも、リハビリを兼ねたお茶呑み場としてお誘いしたいと考えています。



北海道新聞をはじめとする、地域の新聞社が運営するショッピングサイト「よんななくらぶ」では、日本各地の逸品・特産品をお届けしています。

よんななくらぶ

検索

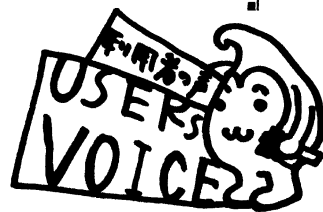


ボラナビカフェを
毎月開催しています。



日時/2月11日(毎月第2土曜日) 13:30~15:00
場所/プロミス株式会社札幌お客様サービスプラザ
(狸小路4丁目) 地下鉄「大通駅」ボールタウン「狸小路4・5・6・7丁目出口」より徒歩2分。

参加費/300円。飲み物・茶菓子付
参加方法/2日前までに要予約。6~10人で開催。
メール volunavi@npohokkaido.jp
TEL: 011-242-2042 (会場はプロミス TEL 011-231-8771)



ボラナビに情報を掲載した方からのご意見、ご感想を紹介するコーナーです。

▼ボラナビを見た方から「返事がほしい」と留守電にメッセージが入っていたが、**連絡先**が分からなくて電話できなかった。

▼時間が来ても「もっとお手伝いしてもいいですか」と、言ってくれた。

人とのつながりの機会をボラナビさんが作り出してくださいました。

▼**活動時間**をはっきり書けなかったから、問い合わせはなかった。

▼学校のボランティア研修で来る人は、それが終わると**パタッと来なくなる**ので残念。

平成 23 年度道新ボランティア奨励賞（特別奨励賞）をボラナビ倶楽部は受賞いたしました。

関係者の皆様、これまで私たちの活動を支えてくださった皆様に感謝申し上げます。

月刊ボラナビの配置先（今月は札幌市外をご紹介）ボラナビは毎月 25 日に約 1,000ヶ所に配置しています。

■砂川市／札幌日産自動車㈱空知支店／Honda Cars 札幌砂川店 ■滝川市／㈱日産サティオ札幌滝川営業所／マックスバリュ滝川店／JOY 滝川栄町店／JOY 滝川西町店／JOY 朝日町店／北海道労働金庫滝川支店 ■苫小牧市／札幌日産自動車㈱苫小牧支店／㈱日産サティオ札幌（苫小牧支店・糸井営業所）／中和石油㈱ FW 苫小牧／JR 苫小牧駅／マックスバリュ澄川町店／マックスバリュ花園店／マックスバリュ支笏湖通り店／マックスバリュ有珠川店／北海道労働金庫苫小牧支店 ■函館市／北海道国際交流センター／マックスバリュ石川店／マックスバリュ堀川店／北海道労働金庫函館支店 ■八雲町／北海道労働金庫八雲支店 ■帯広市／イトーヨーカドー帯広店／北海道労働金庫帯広支店 ■静内町／㈱日産サティオ札幌静内営業所 ■登別市／マックスバリュ登別店 ■室蘭市／札幌日産自動車㈱室蘭支店／㈱日産サティオ札幌室蘭支店／Honda Cars 札幌室蘭西店／マックスバリュ室蘭東店／北海道労働金庫室蘭支店／北海道労働金庫室蘭東支店 ■伊達市／㈱日産サティオ札幌伊達営業所 ■旭川市／中和石油㈱（末広東・大雪通・緑町・道北本部）／JR 旭川駅／マックスバリュ永山店／マックスバリュ宮前通店／イトーヨーカドー旭川店／北海道労働金庫旭川支店 ■富良野市／北海道労働金庫富良野支店 ■北見市／北海道労働金庫北見支店 ■網走市／北海道労働金庫網走支店 ■紋別市／北海道労働金庫紋別出張所 ■札幌市／深川第一病院／介護老人保健施設エーデルワイス／新雨竜第一病院／グループホーム忘れな草／安寿ケアセンター／介護老人福祉施設清祥園／マックスバリュ深川店 ■砂川市／北海道労働金庫砂川出張所 ■夕張市／北海道労働金庫夕張出張所 ■釧路市／ボランティアネットワーク・チャレンジ隊／マックスバリュ川北店／マックスバリュ春採店／マックスバリュ文苑店／北海道労働金庫釧路支店 ■名寄市／マックスバリュ名寄店／北海道労働金庫名寄支店 ■共和町／マックスバリュ共和店 ■留萌市／マックスバリュ留萌店／北海道労働金庫留萌支店 ■新ひだか町／マックスバリュ静内店／北海道労働金庫静内支店 ■士別市／マックスバリュ士別店 ■稚内市／北海道労働金庫稚内支店 ■栗山町／マックスバリュ栗山店 ■芦別市／JOY 芦別店／北海道労働金庫芦別出張所 ■赤平市／ニッショウマートあかびら店／北海道労働金庫赤平出張所 ■中標津町／北海道労働金庫中標津支店 ■遠軽町／北海道労働金庫遠軽出張所 ■宮城県仙台市／杜の伝言板ゆるる ■東京都／日本 NPO センター ■愛知県名古屋市／ボラナビより情報局

その他の配置先は、ボラナビホームページをご覧ください。

※配置にご協力いただいている皆さま、ありがとうございます。札幌市内の小中学校と北海道内の社会福祉協議会にも配付しています。道佐新聞販売株式会社様、有限会社北海道新聞中田専売所様の協力で、札幌市の一部地域で北海道新聞に折り込み配布をしています。

カフェレポート

今回のボラナビカフェは、就職や離婚などの悩みを打ち明けるとなりました。

「同じ境遇の方を集めて起業してはどうか」「自分が思っている適性とは違う場合がある」など、皆さん親身にアドバイスされていたのが印象的でした。深刻な話題でしたが、カフェの場で自作の歌を披露される方がいたりして、少し場が和みました。自分のやりたい事と社会が求める事の両立が大切なのかなと思いました。（ボラナビボランティア 星雪）

※月寒あんばん本舗株式会社ほんま様より茶菓子の提供あり。



ボラナビ倶楽部を支援してくださった方々 (ハヒフ順)

北雄ラッキー株式会社様
北海道銀行様
北海道新聞社様
有限会社北海道新聞中田専売所様
北海道文化放送様
森田雄二様
遊佐新聞販売株式会社様

株式会社アイワード様
株式会社 HBA 様
札幌信用金庫様
札幌通運労働組合様
城宝和茂様
進藤芳彦様

株式会社土屋ホーム様
寺岡ファシリティーズ株式会社様
富永マサ子様
中道リース株式会社様
株式会社ニトリホールディングス様
匿名希望者様

寄付金について

月刊ボラナビの発行は、企業や個人の方々からの寄付金でまかなわれています。10,000 円以上の寄付金や、この欄への 10,500 円の寄付広告をいただいた際は、お名前をご紹介します。また、札幌市のさぽーととほっと基金を利用してボラナビに寄付をすると、個人なら所得税及び住民税の寄付金税額控除、法人なら全額損金算入が可能です。☎札幌市市民まちづくり局 TEL: 011-211-2964 メール shimin-support@city.sapporo.jp

■情報掲載料金 (各 1 号につき)

種 類	サイズ (天地×左右)	料 金
S サイズ (企業・行政)	50 mm× 76 mm	31,500 円
M サイズ (企業・行政)	50 mm×157 mm	63,000 円
M サイズ (NPO・NGO)	50 mm×157 mm	5,250 円
L サイズ (NPO・NGO)	100 mm×157 mm	10,500 円
無料掲載 (NPO・NGO)	サイズの希望は受けられません。 また、誌面の都合により掲載できなくなる場合があります。	無 料
裏 表 紙	50 mm×157 mm	105,000 円
バナー広告	60 ピクセル×120 ピクセル	52,500 円 (1,750 円/日)
「支援してくださった方々」欄	お名前のみ	10,500 円(※)

※寄付金としての拠出なら消費税は不要です。

●前払いをお願いいたします。

●「製作済みの版下」またはテキストをご提出ください。

写真やイラストも掲載できます。

企業・行政の広告はデザイン性のあるものにしていただきたいと思いますので、版下の提出が難しい場合は、ボラナビ倶楽部が適切なデザインを別料金で制作いたします。(M=6,300 円、S=4,200 円、バナー広告=6,300 円)。

NPO・NGO 広告もデザイン性を持たせることは可能です (L=8,400 円)。

●ボラナビ倶楽部のホームページ (ボラナビ・サーチ) への情報掲載は無料です。

■定期購読のご案内

各号 1 部 (1 年間)…………… 3,150 円 ボラナビ倶楽部までご連絡ください。

ボラナビ倶楽部への
お振り込みは

■ゆうちょ銀行 (郵便振替)
02700-1-5671

■北洋銀行北七条支店
(普)3662056

■北海道銀行札幌駅北口支店
(普)0816050

■北海道労働金庫道庁支店
(普)3153060

●口座名: ボラナビ倶楽部

■クレジットカードによる支払い
も可能です。詳細はボラナビの
ホームページでご確認ください。

■ボラナビモバイル



QR コード対応携帯のみ

ボラナビ倶楽部の会員になりませんか?

社会を
変えたい人

一緒に
ボラナビを
育ててみたい人

市民活動や
ボランティアに
興味がある人

ボラナビに
情報・広告を
載せたい人

■年額 / 個人 5 千円、法人 1 万円。

■特典 / 月刊ボラナビが毎月自宅に送られてくる。ボラナビカフェに無料で参加できる (月 1 回)。
法人会員は、有料広告枠を 1 割引で利用できるなど。ぜひお申し込みください。

■お申込み・詳細 / ホームページで検索

検索

※会員期間は、2012 年 4 月～2013 年 3 月です。

NPO 法人ボラナビ倶楽部 ● volunavi@npohokkaido.jp ● TEL 011-242-2042